

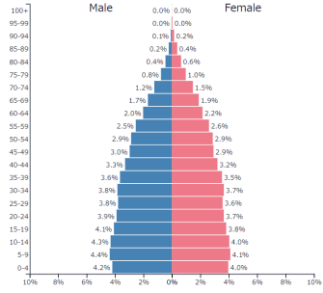


1. 国概要		出典	
正式名	フィリピン共和国	①	
国旗	位置図		
		①	
面積	298,170平方キロメートル(日本の約0.8倍)。7,641の島々がある。	①	
首都	マニラ	①	
人口	約1億904万人(2020年フィリピン国勢調査) 	① ② ③	
民族	マレー系が主体。ほかに中国系、スペイン系及び少数民族がいる。	①	
公用語	国語はフィリピン語、公用語はフィリピン語及び英語。180以上の言語がある。	①	
宗教	ASEAN唯一のキリスト教国。国民の83%がカトリック、その他のキリスト教が10%。イスラム教は5%(ミンダナオではイスラム教徒が人口の2割以上)。	①	
通貨(為替レート)	1ペソ(PHP) = 約2.57円(報告省令レート(2023年9月分))	④	
略史	14~15世紀	イスラム教が伝わり、フィリピンで初のイスラム王国であるスルー王国誕生	①
	1521年	マゼランのフィリピン到着	
	1571年	スペインの統治開始	
	1898年	米西戦争。6月12日、アギナルド将軍が独立を宣言 12月10日、米西パリ講和条約調印。米の統治開始。	
	1935年	独立準備政府(コモンウェルス)発足	
	1942年	日本軍政開始	
	1946年	7月4日、フィリピン共和国独立	
	1956年	7月23日、日比賠償協定発効により国交回復	
	1965年	マルコス大統領就任	
	1972年	戒厳令布告	
	1986年	2月革命によりコラソン・アキノ大統領就任、マルコス大統領亡命	
	1992年	ラモス大統領就任	
	1998年	エストラダ大統領就任	
	2001年	アロヨ大統領就任	
	2010年	ベニグノ・アキノ3世大統領就任	
2016年	ドゥテルテ大統領就任		
2022年	マルコス第17代大統領就任		

政治														
政体	共和制	①												
元首	フェルディナンド・マルコス大統領	①												
議会	上・下二院制 上院24議席(任期6年、連続三選禁止) 下院311議席(任期3年、連続四選禁止)	①												
政府	大統領:フェルディナンド・マルコス 副大統領:サラ・ドゥテルテ 外務大臣:エンリケ・マナロ	①												
地方自治制度	<p>・フィリピンにおける地方自治体の単位(Local Government Units)は、基本的には、州(Province)、市(City)及び町(Municipality)、バラングイ(Barangay)の3層構造から成っており、その行政単位は、全土15の行政区(Region)、マニラ首都圏(俗称Metro Manila)及び1つの自治区(Autonomous Region)の17の地方に分けられる。</p>	③ ⑤												
経済														
主要産業	ビジネス・プロセス・アウトソーシング(BPO)産業を含むサービス業(GDPの約6割)、鉱工業(GDPの約3割)、農林水産業(GDPの約1割)(2021年)	①												
実質経済成長率(%)	<p>経済成長率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>成長率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2018</td> <td>6.3</td> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>6.1</td> </tr> <tr> <td>2020</td> <td>-9.6</td> </tr> <tr> <td>2021</td> <td>5.7</td> </tr> <tr> <td>2022</td> <td>7.6</td> </tr> </tbody> </table>	年	成長率 (%)	2018	6.3	2019	6.1	2020	-9.6	2021	5.7	2022	7.6	⑥
年	成長率 (%)													
2018	6.3													
2019	6.1													
2020	-9.6													
2021	5.7													
2022	7.6													

物価上昇率(%)	<p>(%)</p> <p>物価上昇率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>物価上昇率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2018</td> <td>5.1</td> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>2020</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>2021</td> <td>3.9</td> </tr> <tr> <td>2022</td> <td>5.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(年)</p>	年	物価上昇率 (%)	2018	5.1	2019	2.5	2020	2.4	2021	3.9	2022	5.8	⑥						
年	物価上昇率 (%)																			
2018	5.1																			
2019	2.5																			
2020	2.4																			
2021	3.9																			
2022	5.8																			
名目GDP (一人当たりGDP) (USD)	<p>(US\$)</p> <p>一人当たりGDP</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>一人当たりGDP (US\$)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2018</td> <td>3104</td> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>3512</td> </tr> <tr> <td>2020</td> <td>3620</td> </tr> <tr> <td>2021</td> <td>3940</td> </tr> <tr> <td>2022</td> <td>4040</td> </tr> </tbody> </table> <p>(年)</p>	年	一人当たりGDP (US\$)	2018	3104	2019	3512	2020	3620	2021	3940	2022	4040	⑥						
年	一人当たりGDP (US\$)																			
2018	3104																			
2019	3512																			
2020	3620																			
2021	3940																			
2022	4040																			
失業率(%)	<p>(%)</p> <p>失業率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>失業率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2018</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>5.1</td> </tr> <tr> <td>2020</td> <td>10.4</td> </tr> <tr> <td>2021</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>2022</td> <td>5.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(年)</p>	年	失業率 (%)	2018	5.3	2019	5.1	2020	10.4	2021	8	2022	5.5	⑥						
年	失業率 (%)																			
2018	5.3																			
2019	5.1																			
2020	10.4																			
2021	8																			
2022	5.5																			
総貿易額(億ドル)	<p>輸出額 輸入額 総貿易額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>輸出額 (億ドル)</th> <th>輸入額 (億ドル)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2018</td> <td>693.1</td> <td>1128.41</td> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>709.3</td> <td>1115.93</td> </tr> <tr> <td>2020</td> <td>652.2</td> <td>898.12</td> </tr> <tr> <td>2021</td> <td>746.9</td> <td>1168.85</td> </tr> <tr> <td>2022</td> <td>789.8</td> <td>1372.21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(年)</p>	年	輸出額 (億ドル)	輸入額 (億ドル)	2018	693.1	1128.41	2019	709.3	1115.93	2020	652.2	898.12	2021	746.9	1168.85	2022	789.8	1372.21	⑥
年	輸出額 (億ドル)	輸入額 (億ドル)																		
2018	693.1	1128.41																		
2019	709.3	1115.93																		
2020	652.2	898.12																		
2021	746.9	1168.85																		
2022	789.8	1372.21																		
貿易品目	<p>(1)輸出: 電子・電気機器(半導体が大半を占める)、輸送用機器等</p> <p>(2)輸入: 原料・中間財(化学製品等の半加工品が大部分)、資本財(通信機器、電子機器等が大部分)、燃料(原油等)、消費財</p>	①																		
主要貿易相手国	<p>(1)輸出: 米国(15.7%)、日本(14.1%)、中国(13.9%)</p> <p>(2)輸入: 中国(20.6%)、インドネシア(9.6%)、日本(9.0%)(2022年)</p>	①																		

2.日本とのかかわり		出典																		
大使館	マニラ	⑦																		
大使	越川和彦(2020年11月～)	⑦																		
進出企業数	1,434社(2022年10月時点)	①																		
日本企業の投資額	520億ペソ(2022年)	⑥																		
在留邦人数	14,522人(2022年10月現在)	①																		
在日留学生数	1,745人(2022年5月現在)	⑧																		
観光																				
訪日旅行者数(人)	<table border="1"> <caption>訪日旅行者数</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>訪日旅行者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2018</td> <td>503,976</td> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>613,114</td> </tr> <tr> <td>2020</td> <td>109,110</td> </tr> <tr> <td>2021</td> <td>56,250</td> </tr> <tr> <td>2022</td> <td>126,842</td> </tr> </tbody> </table>	年	訪日旅行者数(人)	2018	503,976	2019	613,114	2020	109,110	2021	56,250	2022	126,842	⑨						
年	訪日旅行者数(人)																			
2018	503,976																			
2019	613,114																			
2020	109,110																			
2021	56,250																			
2022	126,842																			
旅行形態	団体(6.1%) 個人(93.9%) (2019年)	⑩																		
貿易																				
日本との貿易(100万USD)	<table border="1"> <caption>総貿易額</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>日本の輸出(100万USD)</th> <th>日本の輸入(100万USD)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2018</td> <td>10,818</td> <td>10,225</td> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>10,720</td> <td>10,580</td> </tr> <tr> <td>2020</td> <td>10,034</td> <td>8,616</td> </tr> <tr> <td>2021</td> <td>11,108</td> <td>10,725</td> </tr> <tr> <td>2022</td> <td>11,093</td> <td>12,345</td> </tr> </tbody> </table>	年	日本の輸出(100万USD)	日本の輸入(100万USD)	2018	10,818	10,225	2019	10,720	10,580	2020	10,034	8,616	2021	11,108	10,725	2022	11,093	12,345	⑥
年	日本の輸出(100万USD)	日本の輸入(100万USD)																		
2018	10,818	10,225																		
2019	10,720	10,580																		
2020	10,034	8,616																		
2021	11,108	10,725																		
2022	11,093	12,345																		
日本の主要輸出入品目	(1)輸出 機械機器、金属品、化学品 (2)輸入 機械機器、食料品及び動植物生産品、金属原料	①																		

3.自治体の活動				出典
自治体交流				
姉妹自治体	県名	自治体名称	提携自治体名	州・省・県等名
	北海道	稚内市	バギオ	バンゲット州
	青森県	五戸町	バヨンボン	ヌエバ・ビスカヤ州
	岩手県	宮古市	ラ・トリニダッド市	バンゲット州
	山形県	鮭川村	カウイット	
	山形県	戸沢村	ジェネラルトリアス	
	群馬県	高崎市	モンテンルバ市	
	埼玉県	羽生市	バギオ	バンゲット州
	千葉県	千葉市	ケソン市	
	千葉県	銚子市	レガスビー	アルバイ州
	神奈川県	横浜市	マニラ	ルソン州
	長野県	南牧村	ラ・トリニダッド町	バンゲット州
	静岡県	磐田市	ダグバン	バンガシナン州
	京都府	南丹市	マニラ	ルソン州
	大阪府	高槻市	マニラ	ルソン州
	広島県	福山市	タクロバン	レイテ州
	香川県	丸亀市	バシッグ	
	高知県	高知県	バンゲット州	バンゲット州
茨城県	境町	マリキナ市	マニラ都市圏	
茨城県	桜川市	バコール市	カヴィテ州	
兵庫県	神河町	ヂイゴス	南ダバオ州	
トップセールス等実績 (渡航通知ベース)	(2022年度) 8月 茨城県境町 姉妹都市交流 11月 大阪府泉南市 姉妹都市交流 11月 大阪府大嵩氏 会議意見交換 (2020年度、2021年度) 実績なし (2019年度) 9月 茨城県桜川市 姉妹都市交流 10月 福岡県北九州市 式典出席 12月 茨城県境町 姉妹都市交流			
JET参加者の数 (2023年7月31日現在)	246人	ALT 242人 CIR 4人 SEA 0人		
JETAA支部	フィリピン支部			
クレア関連事業	●専門家派遣事業 2018年3月 奈良県から文化財保全に係る専門家をピガン市に派遣 2018年12月 千葉県から景観・日本庭園に係る専門家をバギオ市へ派遣 2019年12月 奈良県OGから観光に係る専門家をリブホ市に派遣 2022年2月 災害対応におけるリスク評価及び管理に係る専門家をバギオ市に派遣 2023年1月 フィリピン・ヌエバビスカヤ州の OTOP 運動とブランド戦略 ●地方行政セミナー(総務省) 2014年5月 「防災・災害対応」をメインテーマとし、マニラで開催 2015年5月 「観光振興を通じた地域経済の活性化」をメインテーマとし、マニラで開催 2023年3月「コロナ禍における災害対策及び地域活性化」 ●LGAセミナー 2016年7月 「強靱で持続可能な地域活性化に向けた自治体交流」をテーマとし、マニラ市で開催 2018年1月 「住民主体の観光促進と開発の在り方を考える」をテーマとし、レイテ州タクロバンで開催 2020年10月 「より良い地方自治のための防災と災害管理」「地域経済を復興させる観光政策」をテーマとし、オンラインで開催 ●大学セミナー 2018年11月 フィリピン大学にて、所長補佐が派遣元自治体の政策等のプレゼンを実施 2022年10月 フィリピン大学にて、所長補佐が派遣元自治体の政策等のプレゼンを実施			
国際会議	EROPA会議事務局 設置場所: マニラ(フィリピン) 事務総長: アレックス・ペロ・プリランテス・ジュニア(2021年～)			

4.その他渡航情報		出典
入出国	30日以内の滞在であればビザは不要。 (注)コロナウイルスを踏まえた最新の状況は在フィリピン日本国大使館HP等で確認してください。	
旅券の残存期間	滞在期間+6ヶ月以上 (注)コロナウイルスを踏まえた最新の状況は在フィリピン日本国大使館HP等で確認してください。	
日本との時差	-1時間	
祝日(2023年)	1月1日(日) 新年 1月2日(月) 特別休業日 2月25日(土) エドゥサ革命の日 4月6日(木) 聖木曜日 4月7日(金) 聖金曜日 4月8日(土) 聖土曜日 4月10日(月) 勇者の日 5月1日(月) メーデー 6月12日(月) 独立記念日 6月28日(水) イスラム教犠牲祭 8月21日(月) ニノイアキノ記念日 8月28日(月) 英雄の日 11月1日(水) 諸聖人の日 11月2日(木) 特別休業日 11月27日(月) ボニファシオ記念日 12月8日(金) 無原罪の聖マリアの祝日 12月25日(月) クリスマス 12月30日(土) リサール記念日 12月31日(日) 大晦日 (※)本来、勇者の日は4月9日、ボニファシオ記念日は11月30日だが、2023年はそれぞれ最も近い月曜日が祝祭日となっている。	⑥
予防接種の必要性	推奨予防接種(A型肝炎、B型肝炎、破傷風、日本脳炎、狂犬病、ポリオ、麻疹風疹)	①
気候	熱帯気候	
電話の掛け方	国際電話会社の番号+63(国番号)+最初の0を取った電話番号	
電力	電圧は220V、60ヘルツ コンセントは日本と同じAタイプがほとんど。まれにB3、C、Oタイプも見られる。100-240Vに対応していない電気製品を使うためには変圧器が必要	
水道水	水道水は避ける。ミネラルウォーターを飲用した方がよい。	
日本からのフライト時間	直行便で4時間30分程度	

【出典】

- ①外務省HP <https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/philippines/index.html>
- ②PopulationPyramid.netHP <https://www.populationpyramid.net/>
- ③PHILIPPINES STATISTICS AUTHORITY <https://psa.gov.ph/>
- ④日本銀行HP https://www.boj.or.jp/about/services/tame/tame_rate/syorei/index.htm/
- ⑤Department of the interior and local government <https://dilg.gov.ph/facts-and-figures/Regional-and-Provincial-Summary-Number-of-Provinces-Cities-Municipalities-and-Barangays/32>
- ⑥JETRO HP https://www.jetro.go.jp/world/asia/ph/basic_01.html
- ⑦在フィリピン日本国大使館HP https://www.ph.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html
- ⑧日本学生支援機構 <https://www.studyinjapan.go.jp/ja/mt/2023/03/date2022z.pdf>
- ⑨JNTO HP https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/since2003_visitor_arrivals.pdf
- ⑩JNTO HP(訪日旅行データハンドブック) <https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/datahandbook.html>